

下野市小中一貫教育推進協議会の開催趣旨（令和 6 年度）

下野市教育委員会では、平成 31 年度から小中一貫教育を本格的に導入し、中学校区ごとに特色ある取組を実践してきました。

令和 4 年 4 月には市内初となる義務教育学校「南河内小中学校」が開校し、施設一体型での小中一貫教育も始まりました。また、令和 4 年度から令和 7 年度までの 4 年間は「小中一貫教育推進期」と位置付け、更なる発展に向けて研究を進めているところです。

本協議会では、小中一貫教育に係る方針及び小中一貫教育の推進に関すること、その他小中一貫教育に関する必要な事項について協議いただくことになります。今年度は、令和 8 年度から始まる次の段階に向け、特に次の 2 点について、委員の皆さまから御意見・御提案をいただきたいと考えております。

1 点目は、地域とともにある学校を目指すための取組について

2 点目は、新たな展開へ向けた取組について

以上の内容を中心に協議をお願いいたします。

委員の皆様の忌憚のない御意見をうけたまわり、今後の取組に活かしてまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。